自慢のペット！

ご応募ありがとうございました!
こんな記事が読みたい等、ご要望もお聞かせください

私の自慢のペットは５年ほど前から飼っている三毛猫の「ミーコ」です。以前飼っていた猫とそっくりです。私がかわいがるので、初めて見た時、野良猫でやせ細っていましたが、すぐに私になつき、今では何でもよく食べ丸々太り近所の方も「みーこちゃんは私たちのアイドルよ」と、かわいがってくださいます。外出しても帰宅する私の足音がすぐわかるのか、坂道の田んぼの所まで、迎えに来てくれます。その姿を見ると疲れが吹っ飛び、とってもかわいく、いつもみーこに癒されています。

私の自慢のペットは５年ほど前に亡くなりましたが、14年７か月一緒に暮らした、白いマルチーズです。人懐こくて、かわいい子でした。孫たちも来るたびに一緒に遊び、会えないうちはぬいぐるみにその子の名前をつけてかわいがっておりました。

私の自慢のペットは私の心の中で生きている猫の棟(れん)くんです。三兄弟の真ん中の子でした。生後２週間目にどの子をおむかえするか見に行った時、よちよち歩きでまだ上手に歩けなかったのですが、お手てが大きくて「この子は大きくなりそう！」と思い、おむかえしました。悲しい時には傍に来てくるとても優しい子でした。一度、雑誌に写真を投稿しましたら掲載されるほど愛らしい棟(れん)くんが私の自慢です。

お役立ち情報満載のブログ
https://www.kyoto-compha.or.jp/
*コムファリレー

求
薬剤師募集中！ Tel:075-366-6804
e-mail:yakugaku@kyoto-compha.or.jp

☆吉祥院友の会だより秋号に、あゆみ薬局の「点眼薬の使い方」の記事が掲載中です
☆上京友の会だよりに、花ぐるま薬局の「漢方薬についての注意」の記事が掲載中です
☆中右京健康友の会版コスモスたよりに、「唾液の働き」の記事が掲載配布中です
☆上賀茂健康友の会だよりに、上賀茂の職員の記事が掲載されます

ぜひ
ご覧ください

前号(2019年夏号)クイズ解答
Q1. ×
Q2. ×
Q3. ○
Q4. ○
Q5. ×

当選者の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。たくさんのご応募ありがとうございました。

次号こむふぁ通信冬号(2020年１月頃発行予定)には、「お正月にまつわる話」についての記事を掲載予定です。お話をお聞かせください。本紙下部の応募欄を切り離し備え付けの応募箱に投函してください。投稿者の中から抽選で図書カード500円分を進呈します。たくさん応募してくださいね!待っています(^^♪

応募投書箱はコムファ各薬局に設置しています。

ヒントは紙面に！

今月のこむふぁクイズ

Q1. 核兵器禁止条約は2017年に採択された。
Q2. ８月24日は薬害根絶デーだ。
Q3. 厚生省は薬害エイズ事件を反省し「誓いの碑」を建てた。
Q4. 中学生一日薬剤師体験を行った。
Q5. 「ミーコちゃん」は黒猫だ。

本誌下部の点線から切り離し、答えを記入して、回答してください。正解者の中から抽選で図書カード500円分を進呈します。
応募締切　2019年11月22日

きりとり

クイズ解答　○か×でお答えください

Q1.
Q2.
Q3.
Q4.
Q5.

皆様のご投稿をお待ちしております

※解答応募締切　2019年11月22日（金）

◎発行　一般社団法人京都コムファ　◎みつばち薬局上賀茂店　◎みつばち薬局紫野店　◎花ぐるま薬局　◎なごみ薬局　◎コスモス薬局　◎あゆみ薬局

こむふぁ通信 Vol.27

原水禁世界大会 in 長崎

2019年秋　2019.10月発行

私は今回初めて世界大会に参加させていただきました。この大会では被爆者の話、原爆が投下されてすぐの病院での映像鑑賞、フィールドワークを行い証言集の読み合わせをすることが出来ました。幸い今の日本は平和が当たり前のように感じますが、それがどれだけ幸せなことであるか改めて考える良い機会になりました。それと同時に被爆者だけでなく、若者も被爆者の声や体験を風化させずに伝えていくことで、二度と非人道的な出来事を起こしてはならないと思いました。(S)

８月７～９日、長崎で原水爆禁止世界大会に参加いたしました。この大会は原爆被害の悲惨さ、国際的な核兵器の現状等を学び、世界規模での核兵器禁止を呼びかける大会です。全国、あるいは海外からも多数の方が参加されます。現在も後遺症で苦しむ被爆者がいる中、核兵器は地球上に多数存在しています。そして、2017年に核兵器禁止条約が採択され、世界的な核兵器禁止の機運は高まっていますが、日本はこの条約を批准していないという現状があります。大会中は、被爆者証言集を読み、議論するなどの活動を行い、核のない平和な世界を目指すために、自分に何ができるだろうかとあらためて考えさせられました。(T)

きりとり

こむふぁ通信　クイズ解答用紙・投稿用紙

こむふぁ通信をご愛読頂きありがとうございます。クイズ正解者、記事を投稿いただいた方の中から抽選で５００円分の図書カードを差し上げます。

お名前　　電話番号　　-　　-

〒　　-

ご住所

7 月 22 日から 8 月 31 日まで京都コムファとメディカプラン京都の保険薬局とあすかい病院、吉祥院病院、九条診療所で約 50 名の高校生が **憧れの薬剤師体験** を行いました!

高校生一日薬剤師体験 たまごさんたちの感想

今まで、処方せん通りに薬を出せばいいだけだと思っていたけれど、そうではなくて処方せんの薬が適切かを調べたり、患者さんに合っているかを会話などでチェックしたりしている、すごい仕事だなと思った。

実際に調剤をしてみて、自分が思っていた事とは少し違い、それがとても面白く薬学への興味がさらに湧きました。

今まで薬剤師の仕事は患者さんのお薬を調剤したりするイメージしかなかったけれど、患者さんの薬の服用状態を聞いたり疑義照会をしたり、あまり表に出ない見えない大切な仕事も多いのだと思った。

薬剤師でも様々な仕事があり、知らない事も多くありました。今回体験出来て裏側の仕事について色々学べました。

薬の調剤や服薬指導などは同じような事の繰り返しだと思っていたが、実際は本当に処方せんの内容があっているのか、医師側の意図を考えたり、患者さんの事を考えコミュニケーションをとらないといけないので、一つとして同じものはないのだなと思った。

疑似調剤で軟膏の調剤をしたとき、正確に量るのがとても難しく、少し苦労したけれど楽しかった。また、薬の種類や保管方法などが知れたし、患者さんとのコミュニケーションが重要だと言う事がわかった。

薬剤師はドラッグストアや薬局、病院での仕事をイメージしていましたが、それだけでなく、患者さんとのコミュニケーションを通じてお薬の事や、それぞれの体調を聞くなど、関わりが大事なんだと言う事を知れました。

コスモス薬局での体験

なごみ薬局での体験

こんなにあった日本の薬害

薬害根絶デーについて

- ペニシリンショック 1956▶
- サリドマイド 1961▶
  - 鎮静・催眠剤サリドマイド(日本では胃腸薬にも配合)を妊娠中に服用した母親から手足や耳に奇形をもった子どもが生まれた。被害時は世界で数千人、日本約千人(認定数309人)。日本では61年のレンツ博士(ドイツ)の警告にもかかわらず、その後9ヶ月間も販売を継続、被害が拡大した。
- コラルジル 1970▶
  - 心臓病薬コラルジルによる肝障害の被害者千人以上。
- クロロキン 1971▶
  - 抗マラリア薬、抗炎症薬クロロキンによる視力障害。被害者千人以上。
- 筋短縮症 1973▶
  - 幼児、小児への筋肉注射(大腿四頭筋、三角筋、臀筋)によってその部位の筋肉が伸びなくなり、膝や肩、腰の関節が曲がらなくなる症状が相次いだ。被害者は千人以上。
- 三種混合(DPT)ワクチン禍 1975▶
- クロマイ 1975▶
  - 抗菌剤クロラムフェニコールによる再生不良性貧血が1年以上にわたり発生。
- 新三種混合(MMR)ワクチン禍 1989▶
  - 3つの病気の混合ワクチンで、製造法の無断変更が発覚。無菌性髄膜炎、脳症など約2千人、死亡、重い後遺症も。市民・医師の中止要求、安全性が否定される2次感染が発生するも厚生省は接種を続行、被害を拡大させ、予防接種史上最多の1040人の被害救済を迫られ、断腐では企業への指導監督義務違反と断罪された。
- 1989 薬害根絶の碑 建立▶
- コスモシン 1993▶
  - 抗生物質コスモシンによる皮膚障害など。
- 薬害ヤコブ病 1996▶
  - 脳外科手術の際に使用されたヒト乾燥硬膜(ドイツから輸入)がプリオンに汚染されていたために、100名以上がクロイツフェルト・ヤコブ病を発症し植物状態の後に多数が死亡、米国では87年にこの製品の輸入を禁止したのに対し、日本での使用禁止は10年遅れの97年だった。
- 薬害肝炎 2002▶
  - 出産時や外科手術時の出血、新生児出血症などの病気に、フィブリノゲン製剤や第Ⅸ因子製剤などの血液製剤を投与され、多くの患者がC型肝炎ウイルス感染被害を受けた。1980年以降にフィブリノゲン製剤の投与を受けてC型肝炎ウイルスに感染した患者は少なくとも1万人以上と言われている。
- 子宮頸がんワクチン 2013▶
  - 4月に定期接種化されたが、接種後の重篤な副反応報告が相次ぎ、6月には「積極的な接種」を勧めることを中止した。。

- ◀1948 京都・島根ジフテリア予防接種禍
  - 戦後薬害第1号、世界史上最大の予防接種事件。84名の子どもが死亡、被害総数およそ1千名。
- ◀1965 アンプル風邪薬
- ◀1967 ストマイ
  - 抗結核薬ストレプトマイシンにより聴力障害などが多発
- ◀1970 種痘禍
  - 天然痘の予防接種。重い障害が発生し、予防接種の被害を社会問題化させるきっかけとなった。1973年東京をはじめ4大集団訴訟が始まる。
- ◀1970 スモン
  - 60年代から下肢のマヒや視力障害などの末梢神経障害(64年にスモンと命名)多発。70年に整腸剤キノホルムが原因とされるまでは、ウイルスによる伝染病と疑われ多数の自殺者も出た。被害者約1万2千人。キノホルムは第二次世界大戦前からアメーバ赤痢の薬として使用され被害も起きていたが、国は1939年に劇薬指定を解除、製薬企業も1935年のバロス警告(アルゼンチン)を無視し、根拠整腸剤として大量販売した。
- ◀1974 陣痛促進剤
  - 陣痛促進剤の安易な仕様により子宮破裂、母親死亡、胎児死亡、重度の脳性麻痺等が多発していることを産科医会は74年までに把握しながら、添付文書の大幅改定は被害者団体が指摘した92年までなされなかった。それ以降も少なくとも243事例の重篤な被害がある。
- ◀1983 薬害エイズ
  - 米国売血由来非加熱血液製剤を使用していた日本の血友病患者等約5千人は次々とHIV(エイズウイルス)に感染し、感染者約1500人のうち多数が死亡した。生存被害者も重複感染したC型肝炎を抱え厳しい闘病を余儀なくされている。国は当時安全な国内血漿の利用や加熱製剤の早期導入を行わず被害を放置した。
- ◀1989 予防接種後肝炎
  - 数百万人ともいわれるB型肝炎、C型肝炎の患者・感染者の多くが、明治から80年代にかけての集団予防接種での連続注射によって感染したと推定。
- ◀1993 ソリブジン
  - 寄生病修の治療薬ソリブジンとフルオロウラシル系抗がん剤の併用により15人が死亡。
- ◀2002 薬害イレッサ
  - 2002年7月に世界に先駆けて日本で承認された肺がん治療薬の抗がん剤イレッサ。副作用のない夢のような新薬と効果を偽り販売された副作用による死亡が多発。対応の遅れなどから8年間で810人もの死者。
- ◀2006 薬害タミフル
  - 2002年7月に世界に先駆けて日本インフルエンザの薬タミフルで、副作用患者数報告、企業の報告でも異常行動185名、転落26名、死者70名以上にのぼる。薬害タミフル脳症被害者の会が活動を始めた。。

ノーモア薬害！ 京都民主医療機関連合会 薬剤部

2019 年第 20 回薬害根絶デー

１９９９年８月２４日、厚生省（当時）の前庭に「薬害根絶誓いの碑」が建立されました。この８月２４日を薬害根絶デーとして２０００年から毎年厚生労働省前でのリレートークや全国各地で薬害根絶に向けた取り組みが行われています。

司会は早稲田大学の学生さんら←

被害者のリレートーク←

厚生労働大臣へ要望書を手渡し→

今年で 20 回となる薬害根絶デーに参加しました。厚生労働省は、薬害エイズ事件を反省し、薬害再発防止を決意する「誓いの碑」を省庁正面に建立しました。翌年から「薬害根絶デー」が始まりましたが、薬害は新たに発生していて、被害者も広がっています。

今裁判が行われている、子宮頸がんワクチンの薬害訴訟の原告の方々の声は、切実です。「数ミリのワクチンを注射して、進学も就職もできない、人生を左右することになった」との訴えに心揺さぶられない人はいないと思います。

人災である薬害根絶には、企業と国が「経済優先」ではなく、「安全性優先」の政策に変換すること、医療者や国民が被害者支援と薬害根絶の運動を広げていくことが必要です。皆さんのご協力をお願いします。（ｋ）

京都民医連では、薬局職員が毎年宣伝行動をしています。今回は JR 西大路駅と JR 円町駅で街頭宣伝を行いました。道行く方々へ薬害年表のちらしとティシュを配布しました。少しでもたくさんの人に薬害を知っていただきたく、これが宣伝行動の目的です。

8 月 24 日は薬害根絶デー

きりとり

ご意見・ご感想をお寄せください → → → → →

次号（2020 年 1 月頃発行予定）のこむふぁ通信では**「お正月にまつわる話」**についての記事を掲載予定です。お節の変わり種や、お正月には必ず行う事や、鏡餅はいくつ飾る？などなど！ぜひお正月についてのお話をお聞かせくださいお待ちしています！ご利用のコムファの薬局に対するご意見ご要望についても是非お寄せください。こんな特集をしてほしい等々お待ちしております。

※お名前ご住所等、個人情報は景品の発送目的の範囲内において利用し、他の目的には利用いたしません。

きりとり

記入欄